

第14回日本一の紙のまち四国中央市新春競書大会

開催要項

1. 開催目的

四国中央市は日本一の紙のまちであり、毎年夏には「書道パフォーマンス甲子園」が開催されるなど、書を通じた新たな文化の創造発展が図られています。

そこで、小中学生を対象とした「日本一の紙のまち四国中央市新春競書大会」を開催することで、書道人口の拡大及び文化の振興に寄与するとともに、当市に隣接する香川県観音寺市、徳島県三好市、愛媛県新居浜市、高知県大豊町、土佐町、本山町、大川村の児童生徒を参加対象に含め、書道を通じた文化交流を図ります。

また、夏に開催される「書道パフォーマンス甲子園」と本大会を連携させ、当市の文化振興の一助とします。

2. 開催概要

- (1) 日 時：令和7年1月19日（日）
第1部 9：00～（三島・土居地域）
第2部 10：40～（川之江・新宮地域、隣接する7市町村など）
- (2) 場 所：伊予三島運動公園体育館（愛媛県四国中央市中之庄町1665-1）
- (3) 参加者：四国中央市、隣接する7市町村等の小学3年生～6年生、中学1年生～3年生で参加希望者
- (4) 主 催：四国中央市・四国中央市教育委員会
- (5) 後 援：観音寺市・観音寺市教育委員会・三好市・三好市教育委員会・新居浜市・新居浜市教育委員会・大豊町教育委員会・土佐町教育委員会・本山町教育委員会・大川村教育委員会
四国中央市文化会・四国中央市PTA連合会・書道パフォーマンス甲子園実行委員会
- (6) 協 賛：四国中央商工会議所・（公社）愛媛県紙パルプ工業会・愛媛県書道用紙連合会・愛媛県書道用紙協議会・伊予手すき和紙振興会

3. 参加資格等

- (1) 参加資格
 - ①小学3年生から中学3年生で、大会への参加を希望し、次のいずれかに該当する児童生徒
 - ア. 四国中央市・観音寺市・三好市・新居浜市・大豊町・土佐町・本山町・大川村（以下、「8市町村」という）に居住している児童生徒
 - イ. 8市町村に所在を置く小中学校に通っている児童生徒
 - ウ. 8市町村に所在を置く書道塾に通っている児童生徒
 - ②その他主催者が参加を認める児童生徒
- (2) 参加料：無料

4. 表彰等

- (1) 学年別に審査し、金賞・銀賞・銅賞を各学年1作品とし、賞状及び賞品を授与します。また、特別賞として各学年秀作2作品程度、佳作5作品程度とし、賞状を授与します。ただし、特別賞については、学年の参加者が15名未満の場合は、表彰数を減らすことがあります。
- (2) 参加者には参加賞があります。
- (3) 結果は大会終了後、18時頃から四国中央市ホームページにて公開します。当日の表彰式は実施せず、後日各学校等を通じて行います。

5. 部別 （1人1点）…清書用紙は四国中央市産の手すき和紙です。

- (1) 小学校 毛筆・楷書
- (2) 中学校 毛筆・行書

6. 課題文字

(1) 小学校

学年	課題文字
3年生	正月
4年生	出発
5年生	希望
6年生	感謝

(2) 中学校

学年	課題文字
1年生	月光
2年生	雲海
3年生	輝ける未来

7. 応募方法

四国中央市ホームページに記載の URL または大会チラシに記載の二次元コードを読み取り、応募フォームからお申し込みください。

※8市町村の小学3年生以上の児童・生徒に大会チラシを配布します。

※応募の内容については、参加者が所属する学校と共有します。

8. 応募締切

令和6年12月2日（月）まで

9. 大会当日スケジュール ※予定

第1部（三島・土居地域）

9:00 開会・競技説明

9:10 競技開始

9:40 競技終了／おたのしみ抽選会

9:55 終了

第2部（川之江・新宮地域、隣接する7市町村など）

10:40 開会・競技説明

10:50 競技開始

11:20 競技終了／おたのしみ抽選会

11:35 終了

第1部と第2部の間（参加者全員：観覧可能）

10:00 アトラクションを実施「地元高校による書道パフォーマンス」

10. 競技注意事項

（1）揮毫時間は30分です。

（2）大会当日は墨液・清書用紙5枚を支給しますが、お手本は配布しません。また、お手本・資料の持込は不可とします。

（3）作品5枚の中から1枚を提出してください。

（4）清書用紙に左上から校名・学年・氏名を記入してください。校名は「小」・「中」を入れた略称で、学年は年を省略してかまいません。（例）金生第一小学校 三年 ⇒ 金一小 三

（5）参加者には当日の用紙とは別に、同じ用紙を練習用として事前にも5枚送付します。

（6）大会当日は書道用品（筆・硯・文鎮等）、上履き及び座布団を持参してください。

11. 審査基準

文部科学省の学習指導要領に基づき審査

12. 指導上の留意点

（1）文字の大きさは適当か

（2）筆のおろし方はよいか

（3）1字の中で筆脈が切れないように書けたか

（4）名前の位置・文字の大きさは適当か

（5）作品が汚れてないか

13. 審査員

運営委員が選定した13名程度の審査員が審査を行います。

14. その他

（1）大会について

○参加者には会場受付にてマスクおよび使い捨てカイロを配布します。

○大会中に撮影した写真は、大会のPRなどで使用することに同意いただいたものとします。

※写真の使用を希望されない場合は、事前にお申し出ください。

○感染症等により会場での開催ができないと判断した時は、学校を通じて作品を提出し、審査を行います。

（2）作品展示等について

○大会終了後、四国中央市内にて全ての作品を展示予定

○令和7年2月より四国中央市児童・生徒作品展と同時開催で金・銀・銅賞作品を展示予定

○金・銀・銅賞受賞者は第18回書道パフォーマンス甲子園に招待予定